

ケアクラーク技能認定試験の概要

2024年7月～ I B T 試験

試験の名称	ケアクラーク技能認定試験
試験の目的	介護事務業務に従事する者の有する知識および技能の程度を評価・認定し、職業能力の向上とその社会的経済的地位の向上に資することを目的とします。
試験の対象	居宅介護サービス機関、介護保険施設等における日常的な事務処理、窓口業務、居宅サービス・施設サービス報酬請求事務等の業務に関する職業能力を評価の対象とします。
合格者に付与する称号	ケア クラーク®
受験資格	問いません。
試験実施日	毎月実施 ※土・日曜日の日中（午前・午後）を中心に月複数回設定します。
出題範囲	ケアクラーク技能認定試験の基準およびその細目を参考にしてください。
試験実施方法	インターネット試験（I B T方式・試験官による監視あり） 学科（50分） ・介護事務知識 入力・選択（○×・択一）方式 60問 実技（70分） ・介護保険請求実務 入方・選択（○×）方式 20問 ・介護給付費請求額計算 入力方式 2事例 ・介護報酬明細書作成 入力・選択（択一）方式 1事例 ※参考資料を見ることができます。
受験料	7,920円（税込） ※クレジットカード決済またはコンビニ払いを選択できます。
受験申込方法	インターネット申込み
受験申込期間	当該試験日の1ヵ月前より1週間前まで
可否の判定	学科試験および実技試験の各々の得点率が70%以上を合格とします。
試験結果の発表	学科試験および実技試験の2科目終了後、試験結果画面に結果が表示されます。 （1科目のみ受験の場合、結果は表示されません）
技能認定合格証の交付	結果発表後、試験結果画面から合格証が交付されます。 （PDFをダウンロード可）

※受験お申込みにあたっては、受験を希望される試験月に対応する介護報酬等を必ずご確認のうえお申込みください。
（ホームページ[お知らせ](#) → [各種試験の対応報酬等について](#) よりご確認ください。）

ケアクラーク技能認定試験の基準および細目

2024年7月～ I B T 試験

〈学科〉

審査領域		審査基準・細目	出題数
1.	介護保険制度	① 介護保険法 ② 介護保険制度の仕組み ③ 要介護認定から介護サービス計画の作成まで ④ 介護支援専門員	29問
2.	社会福祉・老人福祉・地域福祉	① 現代社会における社会福祉の理念と意義 ② 社会福祉サービス体系の概要 ③ 社会福祉の遂行と福祉専門職 ④ 社会福祉をめぐる我が国の動向 ⑤ 高齢者の精神的・身体的特徴や障害 ⑥ 老人福祉・障害者の法とサービスの体系 ⑦ 高齢者に対する総合的援助 ⑧ 地域福祉の理念と内容 ⑨ 地域福祉の推進方法 ⑩ 地域福祉の現状	8問
3.	ソーシャルワーク	① ケアマネジメントとソーシャルワーク	10問
4.	リハビリテーション	① リハビリテーションの概念 ② リハビリテーションチームと専門職 ③ リハビリテーションの種類 ④ 社会資源と地域リハビリテーション	
5.	人間関係(コミュニケーション) ・介護事務業務	① 人間関係の基礎・発達 ② 援助的態度 ③ コミュニケーションの技法 ④ コミュニケーションと人間関係 ⑤ 心理的援助法 ⑥ 介護事務職員の仕事 ⑦ 介護関係事業者における個人情報の適切な取扱い	
6.	介護の知識	① 介護の役割と範囲 ② 看護・介護との関係 ③ 高齢者・障害者の介護 ④ 食事、排泄、衣類の着脱などの介護の基本的技術 ⑤ 高齢者の介護技術 ⑥ 視覚・聴覚障害者の介護技術 ⑦ 肢体不自由者・内部障害者の介護技術 ⑧ 福祉用具と介護方法	
7.	高齢者・障害者の心理	① 老化とその心理的影響 ② 高齢者の心理的特性 ③ 老年期の精神障害 ④ 障害とその心理的影響 ⑤ 高齢者・障害者への対応	6問
8.	医学一般	① 人体の構造・機能と病的状態 ② 高齢者の生理的特徴と代表的疾患 ③ 公衆衛生の概要	

〈実技〉

審査領域		審査基準・細目	出題数
介護報酬請求事務		① 介護報酬請求実務	20問
		② 介護給付費請求額計算	2事例
		③ 介護給付費明細書の作成	1事例